



Message from CEO ラッセル・エルワンガー

2013年も終わりに近づき、2014年が間もなく始まるとうしている中、当社は2年前に急増したデザインウインの獲得案件の量産立ち上げを開始しています。この成長は、この一年間に当社の工場に投入される記録的なマスクセット数を継続的に牽引し、今後の好調な業績を実証するものです。私は、成功の実現に向けて当社が持つ可能性と能力に非常に期待をしています。

今年は、世界4か所で開催されたグローバルテクニカルシンポジウムを開催し、私をはじめ、タワージャズのエグゼクティブが当社の主要なお客様にお会いし、それぞれのご要望やニーズをより身近に感じることができました。また、それぞれのシンポジウムで私が基調講演をさせていただき、当社の事業理念や企業戦略について500名を超える既存及び将来のお客様の皆様にご紹介しました。私の講演では、半導体市場の主要なトレンドである接続性、省エネ、多機能システムがどのようにアナログ技術を通じて提供され、タワージャズとお客様にとって数多くのチャンスをもたらすのかをお話しました。また、重要な価値

基準の土台としっかりとした戦略を持っていかに迅速に変化に適應できることが、これらのマーケットトレンドの要求を満たす成功のカギとなることについてお話ししました。

われわれが順守しなければいけない企業理念、企業文化は、お客様の要求に常に耳を傾け市況に敏感になり、進化し続けなければならないということです。しかしながら、変化に対して自然に抵抗してしまう完成された経営陣にとっては難しいことでしょう。新しい経営チームにとっては簡単かもしれませんが。なぜなら、新しい目的(ビジョン)をこれから決めていくからです。さらに、ある経営チームの存在が長期にわたりより強力であるほど、ビジョンを達成するための方法とビジョン/目的が複雑になるので変化に対応することがより難しくなります。目的が特に明確な場合、大きな不安感は払拭されます。おそらく、成熟した企業のこれまでの経営陣が変化に対して取り組むただ一つの方法は、混乱したときには時間をかけて目的と方法を区別することです。企業理念は、進化するべきです。しかし、方法は常にツールであり、お客様からのフィードバックにより全て決定される価値として考えなければいけません。

私が素早く掲げたもう一つの理念は、GEの会長兼CEOであるJack Welch氏による2000年度アニュ

アルレポートで述べられていました。「自信は、リーダーシップに必須の素質です。各個人の自信を確立するために機会挑戦させることがリーダーとしての義務です。大きな課題に直面して培われる自信によって、人々の仕事だけでなく、日常生活が一変することでしょう。

経営陣の率先に後押しされた社員の能力、努力、情熱が当社をワールドワイドなスペシャルティファンドリリーダーに導いてきたのです。2014年は、タワージャズの先端のスペシャルティ技術とキャパシティの拡大に加え、全社的に導入をしている日本式の品質文化を実現するための活動を通してマーケットトレンドに合わせたサービスを提供していきたいと思えます。当社は引き続き、お客様の期待を上回るパフォーマンスを発揮すること、全社にわたって"Pursuit of excellence"を継続することを目指し、引き続き積極的な目標を掲げて取り組んでいきたいと思えます。

最後に、タワージャズメンバーを代表して、みなさまとご家族に新年のご多幸をお祈り申し上げます。

ラッセル・エルワンガー

2013年第3四半期決算ハイライト

売上高

- 第2四半期の1億2千530万ドル、第1四半期の1億1千260万ドルに対して2013年第3四半期は1億3千260万ドルで継続して増加、対四半期それぞれ6%、18%の増加
- 2013年第4半期予測は、1億3千300万ドルから1億4千300万ドルになる見込み

2013 Quarterly Revenues



*Q4 2013 based on mid-range guidance

貸借対照表

非常に健全な財務比率および指標:

- 流動比率は2012年末の1.8:1から2013年9月30日時点2.1:1に改善

- 2012年12月31日時点の1億3千300万ドルおよび2013年6月30日時点の1億1千700万ドルから増加し、2013年9月30日時点の現預金は1億4千100万ドル

EDSFairに出展



TowerJazz's booth at the EDSFair, Yokohama

タワージャズは、2013年11月20~22日に横浜で開催されたElectronic Design and Solution (EDS) Fair

に出展しました。当社は、マイクロンから日本の西脇工場を取得して以来、毎年この展示会に出展しています。EDSFairは当社にとって国内のEDAパートナーとの関係を深めながら日本国内のファブレス企業やIDM 各社に、日本のお客様に専門ファンドリとして提供できるサービスと革新性のあるデザインイネーブルメント技術を知ってもらうよい機会となります。展示会期間中、当社は、複数のセミナーで当社独自のデザインイネーブルメント技術を紹介し、また、ブースでは設計&検証でのデザインイネーブルメント技術の事例紹介などを行いました。このイベントに参加したタワージャズの日本のメンバーは、日本に拠点を持つファンドリとして、タワージャズの認知度が着実に向上しており、当社に関心をもった方々がブースを訪れ、具体的な技術情報について紹介する有意義な機会が持てたと感想を述べています。



Dalit Dahan
IT兼人事上級副社長

今回は、2004年からタワージャズ人事兼IT上級副社長を務めるDalit Dahan氏のメッセージをご紹介します。Dahan氏はこれまで20年以上にわたりタワージャズで様々なポジションに就き、1993年から2004年まで給与・福利厚生マネージャー、1998年から2004年まで人事・レクリエーション・給与担当ディレクターを務めました。

グローバル企業としてのタワージャズの人事部門のミッションは、会社の経営およびリーダーシップの技能や能力を改善・強化し続けることです。加えて、組織全体にわたり一定の水準を維持するため、主力従業員が長く働き続けられるように彼らの高い満足度とモチベーションを維持することに注力しています。特に、3拠点の円滑な統合に不可避となる、各サイトおよび人事部門の知識向上、クロス・トレーニング、コミュニケーションの向上に焦点を当てています。



またタワージャズでは、地域奉仕活動を積極的にこなっており、特に「男女平等とマイノリティの融和に焦点を置いた教育と職業能力開発支援」の目的で推進しています。当社施設の周辺地域における企画や組織を支援するため、毎年多くの活動を行っています。例えば、イスラエルのミグダルハエメクでは、地域の3つのユースクラブへの支援として、コンピュータや家具、その他の必要なアイテムを購入するための資金援助や、当社の社員による様々な教育および課外活動等への指導を行っています。当社のイスラエルの社員は他にも、環境保護団体や高齢者施設での協力、建物の修繕、恵まれない家族へ

の食物支援の準備、献血運動など多数の地域奉仕活動に参加しています。



教育の推進のため、当社はミグダルハエメクの高등학교と一緒に英語学習の知識および能力向上のためのプログラムに参加しています。詳細については、下記の「タワージャズのボランティアプログラム」の記事をご覧ください。さらに当社では、学習障害を持つ子供たちを支援する初等教育プログラムに対する資金援助と監督を行い、子供たちに加えて両親、教育者に対して、学力向上に及ぼす長期的な悪影響の軽減に取り組んでいます。

その他のイスラエルでの取り組みとして例年、「Migdal Or」 - Rabi Grossman Educational Institute と ALUT (イスラエル自閉症児協会)への寄付があります。他にも、中高生を環境プロジェクト











の研究者や政策担当者として参加させる国際的な環境調査プロジェクトである、Global Awareness Investigation and Action (GAIA) プロジェクトにも寄付しています。また、ミグダルハエメクを含め様々な人種の生徒がいる家庭や学校に対して、学術調査に対する資金提供を行なっています。

2012年2月には、アメリカで社会的責任に関する計画を策定し、当社のカリフォルニア州ニューポートビーチの社員80名以上がカリフォルニア州サンタアナのBlind Children's Learning Centerに出向き、午前中の時間を利用して、おもちゃの片づけや家具の塗装など視力障害のある子供たちを支援しました。また、タワージャズのエンジニアチームは将来の遊び場の設計図を作成しました。当社は毎年少なくとも一つ、社員の大多数が参加する大きな活動を行うように努めています。その他にも、当社ニューポートビーチ施設の周辺の学校に対して、地域の大学からのインターンの受け入れ、複数の大学の研究グループへ無償MPWシャトルなどの研究開発支援の提供、地域の学校への状態のよい中古事務用品の寄付をしています。また当社の経営陣は、プライベートの時間を使って地域の大学で専門分野の指導者や講師として貢献しています。

私は当社の地域活動と実績にとっても誇りを持っており、当社の価値・素晴らしい社員および経営陣の貢献により、地域社会へ良い影響を与えるとともにタワージャズの職場環境もさらに良くなっていきます。

最新情報

September 8, 2013–January 6, 2013

-  12/20 — タワージャズとパナソニック、パナソニックの日本国内の半導体3工場がパナソニック向け製品他を生産する合弁会社設立で正式契約
-  12/20 — タワージャズとパナソニックがパナソニック製品他を製造する合弁会社を設立することで正式契約
-  12/10 — タワージャズとシリコンワークスがノートPC生産向けに LEDドライバー組込型パワーマネジメントIC(PMIC)を発表
-  12/03 — タワージャズ、上海ICCと覚書を締結、中国での事業を拡大を目指す
-  11/20 — タワージャズがCERN研究所でのALICE実験の最新版ITS検出器のシリコン半導体プロバイダーに選定
-  11/13 — フォルツァ シリコン社がタワージャズと戦略的提携の継続を発表
-  11/11 — タワージャズが EDSFair 2013 に出展
-  10/31 — SRI インターナショナルとタワージャズが太陽探査プロジェクト向けの観測 機に初となる CMOS イメージャーを米海軍研究所に供給
-  10/24 — タワージャズ、米国で第8回目となるテクニカルグローバルシンポジウムを開催
-  09/23 — タワージャズとDMB Technology社、ACダイレクトドライブ方式 LEDドライバーICの量産を発表